

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

地球温暖化阻止のため、J-クレジット登録事業者として二酸化炭素の排出権の売買を行っていく。しかし、J-クレジット制度をご存じでない事業所が多いので熊本県内の行政と連携しながら、J-クレジット制度を広く普及させることで地球温暖化阻止活動を続けていく

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標
◎環境 ◎社会 ○経済	地球温暖化阻止のための J-クレジット制度の普及・活用	2020年 実績 0 2023年 3000ton
○環境 ◎社会 ◎経済	再エネ由来の電力の案内	2020年 実績 0 2023年 100,000kWH
◎環境 ○社会 ◎経済	熊本県内の米の販売拡大	2020年 約 1ton 2023年 100ton

<パートナーシップ>

熊本県内で唯一の J-クレジット制度の登録事業者として、熊本県内の事業所と共に自家消費型再生可能エネルギー設備を普及させながら地球温暖化阻止活動を行っていく。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業や NPO 法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況 **(※更新の場合のみ。)**

○登録状況：第 期登録(登録年月日： 年 月 日)

○登録番号： 号

<SDGsに関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

- ・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。
- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。